

5 第1期計画の評価と課題

子育て支援対策の実施状況、美浜町の事業支援評価、アンケート調査の結果等から、本計画の主要課題は次のようにまとめられます。

- 1 相談支援の体制の構築と専門機関等との連携**
 - 身近で気軽に相談できる仕組みや体制の構築。
 - 相談相手がいない方や子どもの預け先がない方への対策、専門相談ができる体制の整備や専門機関同士の連携。
- 2 地域や関係機関との連携による要支援家庭への支援**
 - 地域の支援者と連携したきめ細やかな支援。
 - ひとり親家庭の生活の安定と自立の支援。
 - 行政の各分野(保健、保育、教育、福祉等)が総合的に支援する仕組みの構築。
- 3 各成長段階に応じた健康の確保と増進**
 - 各成長段階に応じた切れ目のない継続的な保健事業の実施。
 - 健康診査や健康相談など、きめ細やかな母子保健事業の実施。
 - 他機関と連携しながら、食に関する情報提供や学習機会の充実。
- 4 安心して妊娠・出産できる医療の整備**
 - 安心して妊娠・出産ができる医療体制の整備や小児救急医療などの小児医療の充実。
 - 必要ときに医療機関を受診することができるよう、広報・ホームページ等による情報提供の充実。
- 5 体験・活動・交流ができる機会の充実**
 - 様々な人との交流、地域との関わりを通して、子どもが社会性を身につけられるよう、多様な体験・活動・交流ができる機会の提供。
 - すべての子どもの健やかな育ちの支援、学校教育の充実。
 - 各学校は特色ある教育課程を編成・実施し、開かれた学校づくりの推進。
 - 家庭内での教育力を高めるための家庭教育に関する学習の支援。
- 6 社会全体で働きやすい環境づくり**
 - 企業を含めた仕事と子育ての両立支援の環境を確立、「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」の意識の醸成。
 - 社会全体で育児休暇制度を利用しやすい気運の醸成。
- 7 子育てニーズに対応した支援サービスの展開**
 - 利用者のニーズに対応して多様な子育て支援サービスの展開や保育園や放課後児童クラブ(学童保育)などの充実。
- 8 子どもの安全・安心を確保するための地域づくり**
 - 子どもたちがあたたかな地域の見守りの目のなかで、のびのびと遊び、学ぶことのできる場の確保。
 - 子どもが事件や事故に巻き込まれないよう、子どもが利用する空間を、地域ぐるみで見守る意識の醸成。
 - 警察や生活安全関係機関との連携強化を図り、子どもの大切な命を守る体制の強化。

6 基本理念

子どもは、未来のまちの担い手です。

子育てについての第一義的責任は親にあります。次代の主役である子どもの育ち、子育てを地域全体で温かく応援し、見守っていくことは、未来の“みはま”の元気、活力へとつながっていきます。

地域における子育て環境について、より一層の充実を図るため、本計画の基本理念を下記のとおり設定します。



7 重点目標と重点事業

【重点目標】

地域ぐるみの見守り・子育て支援体制構築のための基盤整備

重点事業① 「子ども・子育てサポートセンター」の整備と体制の構築

- 子育て世代包括支援センター、子育て支援センター、子ども家庭総合支援拠点等の機能を1か所に集約した包括的な子育て総合支援拠点の整備

重点事業② 親・子ども・家庭を対象とした切れ目のない継続的な支援の仕組みづくり

- 産後早期からの重点的な支援
- 療育支援体制の強化
- 親になるということへの支援(親になっていくことで生まれる責任や、喜び、負担、尊さを感じながらも、子育てを楽しめるように)

重点事業③ 地域力を活用した親子の交流・学習の場、楽しく遊べる場の提供

- 子どもの遊び場の整備
- 地域の資源(地区公民館・ご近所・区民・企業・福祉事業所・ボランティアなど)を活用し、身近で安心・安全な子どもの居場所づくり
- 子育てサークル等の育成と支援